



祝 裾野市海外友好協会創立 裾野市・フランクストン市 姉妹都市提携 30周年記念



「30周年を迎えて思うこと」

SOFA会長 飯塚 秀 男

今年度、裾野市とフランクストン市は、姉妹都市提携30周年を迎えました。この秋には、総勢44名のフランクストン市よりの訪問団が来裾し、来年2月には裾野市からフランクストン市の提携記念式典にツアーを組んで参加の予定など、両市の信密度は益々増してゆく勢いです。

この状態を見て、裾野市内には感慨を持つ人々もおられるのではないのでしょうか。交流に当初よりかわり、その発展に力を尽くされた方々です。

未経験の状態で始められた30年前の姉妹都市交流。留学生の派遣受け入れ、ひとつをとっても、双方共に手探りであったに違いありません。異国間の慣習の違いから、思わぬ誤解を生じたこともあったと思います。交換留学生のホームシックや、他人の子を預かるというプレッシャーに悩んだホストファミリーの方もいたかも知れません。しかし、その学生諸君はいまや立派な社会人として立っています。もしかすると豊かな人生を送る上での「心の引き出し」を、ひとつ余計に持っているかも知れません。私は、それら一つ一つの積み重ねが、先輩諸兄や協力して下さった市民の方々によって花開き、立派な果実となっていることを実

感いたします。

異国からのお客さんをホームステイでもてなしてくれた人達も、たとえ短期といえども、小中学生時代に外国の生活を味わった子供たちもまた、「引き出し」が増えたと信じています。

ボランティアをする人達にとって、その活動が人の役に立ったことが確認できることは、大きな喜びであろうと思います。今30年という継続された力により、「豊かな人生を送ること」への一助になれた喜びを、創成期から活動に関わってくださった人達に感謝と共に改めてご報告をさせてもらいたいと思います。

私たちは人の役に立てるといふ喜びと共にこれからも活動を展開して行けたらと考えています。それには、現在協力してくださっている会員の方々に、より大きなボランティアの楽しみを味わってもらいながらの活動、の提供が不可欠であろうと思っています。そしてその上で、裾野市民の皆様、協会会員の皆様には変わらぬご支援とご協力を御願いしなければなりません。

どうか今後とも宜しく御願い申し上げます。



30周年記念 ごあいさつ

Frankston Susono Friendship Association
Chairperson **Peter Patterson**

I have the good fortune of being the Chairperson of the Frankston Susono Friendship Association for the past 10 years. This role has given me and my family the opportunity to be part of a special relationship with the community of Susono Japan. I consider the people of Susono to be extended family members. Every year or so as friends from Frankston and Susono we gather together to celebrate and promote one another's culture and city. We share our lives and homes with each other for a few precious days.

30 years of passion, happiness and continual learning has made for rich and robust sister city relationship. I look forward to celebrating our anniversary in Susono and Frankston over the forthcoming months.

I wish to thank the many community volunteers, students and community supporters in both

cities for their contribution towards the Sister City Relationship. We have a unique sister city relationship where the management has been delegated to the community in each city rather be administered internally by the respective Council.

We look forward to many years of ongoing friendship and that the communities of Frankston and Susono will continue to get great happiness and understanding from our special sister city relationship. On behalf of the Frankston Susono Friendship Association, best wishes and thank you to my friend and Chairperson of the Susono Overseas Friendship Association Mr Hideo Iizuka, to Mayor Dr Shinji Ohashi of Susono and Mayor Kris Bolam of Frankston.

FSFA会長 ピーター・パターソン

この10年間、FSFAの会長を務めるという幸運を頂き、私にとりまして家族共々裾野市との特別な結びつきを持つことができました。

裾野市の皆さんは、今や家族同然の存在となっています。フランクストン、裾野両市民が友人として互いの文化を大切に、両市の関係を祝うために毎年のように会い、集まりました。そして、フェアのための特別な数日間は、互いに時間を共有し、それぞれの生活を分かち合いました。

この30年間の、市民の情熱とよろこび、又相手から学ぼうとする意欲が姉妹都市関係をより豊かに堅固なものにして来たのです。数ヶ月のうちに裾野市、フランクストン市でそれぞれ30周年記念行事あり、それらを心待ちにしています。

両市のボランティアの方々、生徒の皆さんや多くの支持者の方々の多大なるお力添えに深く感謝致します。我々のこの関係は、官主導ではなく両市民の一人一人の力で成り立っているという点で類を見ない貴重なものと思われれます。

今後も、この友情が永く続きますよう、そしてこの姉妹都市関係を通して、フランクストン市と裾野市の末永い幸せとより良い相互理解の継続を心から願っています。

FSFAを代表して、友人である裾野市海外友好協会会長 飯塚秀男氏、裾野市 長大橋俊二氏、フランクストン市長 クリス・ボラム氏のご多幸を祈るとともに、感謝の意を表します。



裾野市海外友好協会のあゆみ

- 1979年 11月 裾野市姉妹都市準備委員会発足。
- 1980年 4月 アメリカ・エルパソ市長、姉妹都市提携準備のため来裾。
8月 エルパソ市を視察訪問。
- 1981年 2月 オーストラリア・フランクストン市を視察訪問。
5月 フランクストン市長、姉妹都市提携準備のため来裾。
6月 姉妹都市準備委員会を裾野市海外友好協会と改称。
初代会長に原 隆二就任
8月 第1回オーストラリアンフェアを開催。
英会話教室開催
9月 裾野市議会がフ市との姉妹都市提携を決議。
- 1982年 2月 姉妹都市提携調印式開催。
11月 交換学生委員会を設置、活動を開始。
- 1983年 2月 豪州建国200年記念祭に一般市民豪州訪問。
交換留学制度発足
(以後留学生の受入れと派遣実施)
3月 第1回交換学生3名がフ市へ出発。
- 1986年 6月 オーストラリアンデーを開催。
英会話教室主催による第1回スピーチコンテストを開催 (以後毎年2月に開催)。
- 1989年 4月 文化交流事業として新たに諸外国料理のクッキングサロンを開設。
- 1991年 8月 来日留学生と市民との富士登山。
中学生37名をフ市へ派遣 (姉妹都市提携10周年記念事業)。
- 1992年 12月 全豪姉妹都市協会文化交流部門で金賞受賞
会長・理事ら9名がフ市を訪問。



- 1994年 4月 外国語指導補助講師 (ALT) 派遣事業を市から受託開始。
11月 全豪姉妹都市協会地域交流部門で金賞受賞
杉山会長・助役がパースで開催された授賞式に出席。
- 2000年 5月 規約を大幅に改正、広報委員会が新たに発足。
- 2003年 9月 フランクストン高校生27名、修学旅行で来裾 (以後定例となる)。
10月 東中学校ALTメレディス・ハリスさんの夫フィル・ハリスさん、東中学校にオーストラリア庭園を造園。
- 2006年 4月 文化交流委員会が韓国語講座を開設。
7月 第1回日韓交流コンサート開催。
音楽を通し韓国との交流が始まる。
9月 文化交流委員会がスペイン語講座を開設。
(以後不定期に開催)
- 2007年 11月 FSFAが全豪姉妹都市協会の「最高賞」を授賞。
FSFAより市役所に25周年記念プレートが贈呈。
- 2009年 3月 SOFAが静岡県国際交流協会「奨励賞」を授賞。
6月 フランクストン市に「裾野通 Susono Way」の標識が承認され設置。
- 2010年 3月 ALT事業から撤退。
- 2011年 4月 東日本大震災支援活動とし「NPO法人河口湖自然楽校」キッズキャンプへ物資を搬入。
10月 フ市姉妹都市提携30周年オーストラリアンフェアを市文化センターにて開催、フランクストン市より44名が来裾。



1983年 交換留学生第一期生

STUDENT EXCHANGE PROGRAMME:
The Association arranged an exchange of students between the two Cities in 1983. The first group of 13 students arrived in Japan on 11th February and the group of 13 students arrived in Australia on 11th March. The group of 13 students arrived in Japan on 11th February and the group of 13 students arrived in Australia on 11th March. The group of 13 students arrived in Japan on 11th February and the group of 13 students arrived in Australia on 11th March.



2009年9月 フランクストン高校生修学旅行生とホストファミリーの皆さん

第12回 オーストラリアンフェア

裾野市海外友好協会は、おかげさまで記念すべき30周年を迎えることができました。

1979年、私たちの先輩である市民有志が海外との友情の絆を結ぼうと活動を始めました。

そして、1981年に「裾野市海外友好協会」が正式に発足。翌年1982年2月にフランクストン市と姉妹都市提携の調印が行われました。

30年にわたる長き日を、両市と両協会は友情と信頼を深め、更なる文化や心の交流をすることを約束しました。



記念式典の際、姉妹都市提携の再調印が行われた。
(左より、SOFA飯塚会長、大橋市長、クリス・ボラム市長、FSFAピーター・パターソン会長)

この記念すべき年に、富岡中学校とフ市のマクレランド・カレッジが姉妹校提携が結ばれました。来裾初日に訪問団の一行は、富中の校舎を見学、授業参観も行なった。



マクレランド・カレッジ アンジェラ・ボラード校長、
富岡中学校 鈴木雄誠校長 調印式。



生徒会が式典を進行。最初に富中のプラスバンドが演奏し、エイドリアン先生率いるエリザベス・マードック・カレッジのジャズバンドのメンバーが演奏を披露。



フ市の小学生が、SOFAのサポーター八木さん(市役所職員)にMVPのメダルをプレゼント。(本当に、朝から晩まで八木さんありがとう。これからよろしくお願いいたします。)

訪問団は、フェアの準備をしながらいくつものパーティーに参加し、御殿場や箱根を観光、ハードなスケジュールをこなした。



秩父宮公園にて



箱根関所にて



大涌谷にて



箱根関所にて



フェア後のさよならパーティーでは、「魚がし」さん出店協力。あつという間に150食の寿司がなくなり、カツオの解体ショーでは、フ市の人たちがカメラで撮影。



エアープラシアート「ラストイング」さん(葛山)も協力。ペインティングを希望するひとたちが行列を作り休む間もなく作業する望月さん。現在、2月にフ市へ贈呈するアートを制作中。



訪問団全員での寸劇は会場を大きくわかせた。



夏休み小中学生短期交換派遣

姉妹都市提携30周年事業の一つとし、はじめて小学生の交換派遣を試みました。

応募には、派遣人数枠を大きく超える人数があり、その中から8名の小中学生が選ばれました。

派遣は8月14日から23日までの10日間で行われました。



日本を出発する前に、盆踊りと浴衣の着付けも練習しました。



デリンヤ小の生徒たちと折り紙や日本のゲームで親睦を深めました。

- 勝又 優帆 裾野市立西小学校6年
- 瀬戸 章寛 裾野市立南小学校6年
- 辰巳 万侑 裾野市立東小学校6年
- 白井 涼花 不二聖心女子学院中学校2年
- 飯塚 瑠里 裾野市立東中学校2年
- 望月 優香 裾野市立富岡中学校2年
- 星野かほり 裾野市立西中学校2年
- 田代梨花子 裾野市立西中学校2年



フランクストンの生活

瀬戸 章寛

ぼくは、ドミニクとハーベイの家にホームステイしました。彼らの家は、日本の様子とちがう所がたくさんありました。

一つ目は、床が大理石だということです。日本ではふつう木の床なので、ぼくはとてもびっくりしました。夜は、とても冷たかったから、くつ下を持ってくればよかったと思いました。

二つ目は、朝昼晩の食事と夜食があったことです。ぼくの家では、夕食が少ないので、びっくりしました。夜食は果物などが出ました。

三つ目は、ねる時間がとても長いことです。ドミニクの家では、夜9時にねて、朝8時に起きます。合計で11時間です。ぼくは夜9時にねて、朝6時に起きるので、長いなあと感じました。

ただ、食事については、ちがいが大きかったです。ドミニクの家では、朝はチョコレート味

のコーンフレーク、お昼はチョコチップ入りのマフィン。そして夜のデザートにもチョコ・チョコさんまいでしたから、ちょっと大変でした(ちなみに、日本に帰ってしばらくは、チョコを食べませんでした)。今度はドミニクがぼくの家に来るので、日本の文化を教えてくださいなと思いました。

また、街中では信号機は横型ではなく、縦型だったのにびっくりしました。青の時間がとても短かったです。

裾野には「すそのー」がありますが、オーストラリアではトラム(路面電車)がありました。他にも、標識がまるでちがったり、馬車があつたりしてとても興味深かったです。

そして日本とはまるでちがう南半球の星座を見ることができました。南十字星をはじめで見ましたが、日本で見られる「さそり座」がオーストラリアでは北に見えて、形も反対になっていることにも、とてもおどろきました。



訪問団よりひと足先に10月12日小学生短期交換留学の面々が来裾。

フ市の3つの小学校から男子6名・女子6名、そして引率の先生4名が元気に裾野駅に降り立った。

一行は市役所まで歩いたあと、昼食を取り市長への表敬訪問後、2つに分かれ体験入学をするそれぞれの小学校を訪れた。



南小学校には、オーバーポート小学校の生徒3名とフランクストン・ハイツ小学校の生徒2名が体験入学。南小学校の全生徒に出迎えられ、日本語で自己紹介をした。



第6回 日韓交流チャリティーコンサート



8月27日、文化センター・多目的ホールにて6回目となる日韓交流コンサートが開催された。

今回も韓国の仁川市からソンさんらが来裾。今年は家族で来裾した太鼓演奏のメンバーもSOFA会員宅にホームステイ3日間過ごした。

ホールはほぼ満員で、あまり見られない韓国の伝統舞踊や、バイオリンの演奏などに盛んに拍手を送っていた。

今回のコンサートは、東北を応援する意味を含め、チャリティーコンサートとさせていただきます。

皆さまからのご寄付は、総額72,196円となりました。このお金は、裾野市と「災害時相互応援協定」を結んでいる福島県相馬市に、裾野市役所を通じて送らせていただきました。ご協力ありがとうございました。

韓国仁川市より「ノナドリ第16回定期公演」へ招待

ホームステイ&サムルノリ体験記

勝又美穂

10月に入り、仁川市から11月に開催される伝統音楽公演に裾野でお世話になった方々を招待したいとお話があり、11月3日から3泊4日で訪問しました。

仁川市富平区にある、サムルノリチームのメンバー宅に滞在し、朝から食べきれないほどの家庭料理を頂き、昼間は日本語の通訳同行の市内観光、夜は歓迎会と接待していただきました。

また、「ノナドリ第16回定期公演」の前日にはリハーサルを見学し、楽器も使わせてもらいました。

5日の公演開始、終了時の挨拶や講演途中にも、8月に裾野での滞在のこと、日韓交流コンサートに参加したことを紹介してくれました。

とても貴重な体験ができ、良い交流ができました。



サムルノリチームの皆さんと



ホストファミリー宅での朝食



伝統舞踊サムルノリ

英会話サークル



クリスマスパーティー



プレゼント交換の様子



ジョン先生の友人、裾野のALTだったクリス・ハリスンさん一家も参加。
写真はお嬢さんのさくらちゃん(ピンクの服)

12月17日(土)、英会話サークルのクリスマスパーティーが行われました。

生徒たちが料理を1品づつ持ち寄るアットホームの会で、ゲームで楽しいんだあとパーティーの終わりにプレゼント交換をした。

来年1月いっぱい、現在のジョン先生はご家族でイギリスへ帰国、2月からはアンディー・コーワン先生が、後任を務めることとなります。



今回パーティーの幹事、金曜日朝クラスの皆さん

日本語教室



* * * 忘年会

12月18日(日)、日本語教室恒例の忘年会が行われました。

今年は、あまり多くない参加者でしたが、ボランティアの日本語の先生が特技を披露。

茶道あり、書道あり、更にAKB48のダンスありと盛りだくさんの余興で楽しんだ。



足をもじもじさせながらも茶道体験



初めての書道 ダイナミックに書けました



AKB48のヘビー・ローテーションをみんなで踊りました

けいじばん



姉妹都市提携 30 周年記念 ジャパニーズフェア in フランクストン

フランクストン・ポロドゥール遺跡 9 日間

訪問団メンバー募集!

来年2月25日(土)、フランクストン市で30周年記念ジャパニーズフェアが行われます。ホームステイをし、フェアに参加して下さる方を募集しています。ツアーのコースは2月22日出発(フランクストン・ポロドゥール遺跡9日間)と、23日出発(フランクストン5日間)があります。

以下の日程表は9日間のコースです。5日間コースは、事務局へお問い合わせ下さい。
申込みのメ切は2012年1月16日(月)。

スケジュール

2012年

- 2月 22日(水)** 裾野市役所前に集合→貸切りバスにて成田空港へ→ガルーダインドネシア航空 885 便にてジャカルタへ 着後乗換え→ガルーダインドネシア航空 16 便にてメルボルンへ
- 23日(木)** 入国審査後、FSFA 手配バスにて姉妹校マクレランド・カレッジとデリンヤ小学校へ→市内見学→ホストファミリーとマッチング。
- 24日(金)** フランクストン観光(砂の彫刻、フランクストン海岸、マクレランド・カレッジなど)→ショッピング→公式記念夕食会
- 25日(土)** 午後のフェスティバルの準備→ジャパニーズ・フェスティバル→BBQ パーティー
- 26日(日)** ホストファミリーと過ごす。オプションツアーあり→フランクストン・ヨット・クラブにてさよならパーティー
- 27日(月)** FSFA 手配バスにてメルボルン空港へ→ガルーダインドネシア航空 717 便にてジャカルタへ→乗り継ぎジョグジャカルタへ→着後ホテルへ→夕食は市内レストランにてインドネシア料理
- 28日(火)** 世界遺産・ポロドゥール遺跡見学、ムンドット寺院見学等→市内レストランにて中華料理→ジョグジャカルタ市内観光(クラトン(王宮)、タマンサリ(水の王宮)、マリポロ通り散策→ジャワ伝統舞踊ラマナヤバレエを鑑賞とインドネシア料理ビュッフェ
- 29日(水)** 世界遺産・プランバナン寺院見学、パティック工房、サンピサリ寺院見学→市内レストランにて昼食→ガルーダインドネシア航空 217 便にてジャカルタへ 着後乗換え→ガルーダインドネシア航空 884 便にて帰国の途へ
- 3月 1日(木)** 着後、入国審査・税関へ→貸切りバスにて裾野市役所へ

お知らせ

新年会日程変更

ハガキで来年1月7日(土)とお知らせしましたが、14日(土)に変更になりました。時間と場所は変更ありません。申込みメ切、11日(水)まで。

総会

2012年5月27日(日)
場所：生涯学習センター
(詳細は後日連絡いたします。)

SOFAホームページ リニューアル

ホームページのアドレスが変わりました。
<http://www.sofa-jp.org/>
お問い合わせのメールアドレスも変わりました。
info@sofa-jp.org

第29回 英語・日本語スピーチコンテスト開催

2012年2月4日(土) 13時より開催
場所：生涯学習センター 大ホール

問い合わせ先 裾野市海外友好協会
平日13:00~16:00 TEL 055(993)9695

◆ 編集後記 ◆

フェアの準備とホームページの立ち上げ、更に会報の作成と目の回る忙しさ。ヘタレそうになりながらも、応援してくれる人たちに支えられ、どうにか年内に発行ができました。来年早々には、F市でジャパンフェアがあります。その様子もしっかりお伝えしていきたいと思います。 Amiko